



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月1日

上場会社名 株式会社銀座ルノアール 上場取引所 東  
 コード番号 9853 URL <https://www.ginza-renoir.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小宮山 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 遠藤 芳子 TEL 03-5342-0881  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	4,167	5.4	427	95.8	442	85.6	316	139.6
2019年3月期第2四半期	3,954	0.8	218	△9.2	238	△7.9	132	△52.7

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 324百万円 (134.3%) 2019年3月期第2四半期 138百万円 (△51.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	51.92	51.86
2019年3月期第2四半期	21.68	21.65

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	7,058	5,988	84.2	973.85
2019年3月期	6,738	5,753	84.7	935.11

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 5,944百万円 2019年3月期 5,708百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,280	3.9	614	31.9	654	29.3	379	211.3	62.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社 （社名）一、除外 一社 （社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	6,252,004株	2019年3月期	6,252,004株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	147,526株	2019年3月期	147,526株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	6,104,478株	2019年3月期2Q	6,100,248株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来についての記述等に関する注意)

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や各種政策等による雇用環境の改善に支えられ、国内消費は緩やかに回復の傾向にあるものの、10月の消費税増税後の国内消費の落ち込みへの懸念から景気に足踏み感がみられます。また、米中貿易摩擦の長期化により日本経済を取り巻く環境は厳しさを増しています。

当社グループが属する喫茶業界におきましては、労働需給の変化による人材採用難に伴う人件費の上昇に加え、出店立地の選択において、賃料の高騰や競合各社による競争も激化しており、依然として厳しい経営環境が続くものと思われま

す。このような状況の中、当社グループは2019年7月カフェ・ルノアール吉祥寺北口店を新規オープンし、2019年8月横浜元町店をカフェ・ルノアール横浜元町店として業態変更オープンいたしました。また、2020年4月に施行される受動喫煙防止法に対応する為、分煙されていなかった店舗の内21店舗の改装を行い完全分煙といたしました。

今後も、更にお客様に求められる価値観を提供し続けることが出来るよう、より高品質の商品やホスピタリティあふれるサービスの提供に努めてまいります。

また、店舗数につきましては、120店舗（内2店舗はFC）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,167百万円（前年同期比212百万円増）、営業利益は427百万円（前年同期比208百万円増）、経常利益は442百万円（前年同期比204百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は316百万円（前年同期比184百万円増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、7,058百万円となり前連結会計年度末に比べ319百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産が161百万円、流動資産のその他が76百万円、現金及び預金が45百万円増加したことによるものであります。

負債は、1,069百万円となり前連結会計年度末に比べ83百万円の増加となりました。これは主に、未払法人税等が117百万円増加したことによるものであります。

また、純資産は5,988百万円となり前連結会計年度末に比べ235百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が231百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は84.2%（前連結会計年度末は84.7%）となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、2,046百万円となり前連結会計年度末に比べ45百万円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は310百万円（前年同期比123百万円増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が514百万円計上されたものの、その他の流動負債の減少が63百万円、法人税等の支払額が77百万円あったことによるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は174百万円（前年同期比16百万円減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が153百万円あったことによるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は89百万円（前年同期比20百万円減）となりました。これは主に、配当金の支払額が85百万円あったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。なお、現時点での業績予想につきましては、2019年5月9日の「2019年3月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,045,394	2,090,680
売掛金	95,975	100,145
商品	23,420	23,083
その他	184,233	260,970
流動資産合計	2,349,023	2,474,879
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,623,736	3,802,293
減価償却累計額	△2,616,259	△2,638,236
建物(純額)	1,007,477	1,164,056
工具、器具及び備品	352,846	364,253
減価償却累計額	△302,060	△307,329
工具、器具及び備品(純額)	50,785	56,924
土地	518,173	518,173
リース資産	9,000	9,000
減価償却累計額	△7,950	△8,850
リース資産(純額)	1,050	150
その他	2,454	2,454
減価償却累計額	△2,454	△2,454
その他(純額)	0	0
有形固定資産合計	1,577,486	1,739,304
無形固定資産		
ソフトウェア	7,884	6,008
無形固定資産合計	7,884	6,008
投資その他の資産		
投資有価証券	358,118	364,205
長期貸付金	68,666	66,532
敷金及び保証金	1,859,517	1,876,718
長期預金	100,000	100,000
繰延税金資産	262,282	259,721
その他	155,787	170,794
投資その他の資産合計	2,804,372	2,837,972
固定資産合計	4,389,743	4,583,284
資産合計	6,738,766	7,058,164

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	93,955	88,308
短期借入金	80,000	80,000
リース債務	1,225	176
未払法人税等	111,372	228,444
賞与引当金	87,970	58,740
株主優待引当金	18,821	7,714
その他	332,119	335,914
流動負債合計	725,463	799,298
固定負債		
役員退職慰労引当金	73,953	81,608
退職給付に係る負債	151,521	153,875
その他	34,821	34,821
固定負債合計	260,296	270,305
負債合計	985,760	1,069,604
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	771,682	771,682
資本剰余金	1,063,097	1,063,097
利益剰余金	3,973,182	4,204,642
自己株式	△114,191	△114,191
株主資本合計	5,693,769	5,925,230
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,570	19,641
その他の包括利益累計額合計	14,570	19,641
新株予約権	4,160	4,160
非支配株主持分	40,506	39,528
純資産合計	5,753,006	5,988,560
負債純資産合計	6,738,766	7,058,164

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	3,954,472	4,167,270
売上原価	473,643	472,127
売上総利益	3,480,829	3,695,143
販売費及び一般管理費	3,262,640	3,268,023
営業利益	218,189	427,119
営業外収益		
受取利息	882	2,372
受取配当金	1,081	1,201
受取家賃	14,663	14,570
受取保険料	5,399	497
その他	3,469	2,558
営業外収益合計	25,496	21,200
営業外費用		
支払利息	274	237
不動産賃貸費用	2,126	2,033
撤去費用	149	266
その他	2,540	2,999
営業外費用合計	5,090	5,537
経常利益	238,595	442,783
特別利益		
受取補償金	—	73,878
特別利益合計	—	73,878
特別損失		
固定資産廃棄損	6,469	2,552
特別損失合計	6,469	2,552
税金等調整前四半期純利益	232,126	514,108
法人税等	96,454	194,563
四半期純利益	135,671	319,545
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,397	2,622
親会社株主に帰属する四半期純利益	132,274	316,923

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	135,671	319,545
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,897	5,071
その他の包括利益合計	2,897	5,071
四半期包括利益	138,569	324,616
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	135,172	321,994
非支配株主に係る四半期包括利益	3,397	2,622

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	232,126	514,108
減価償却費	106,471	76,685
株式報酬費用	813	—
長期前払費用償却額	14,072	11,899
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△12,817	7,655
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,610	△29,230
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△10,110	△11,106
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	221	2,354
受取利息及び受取配当金	△1,963	△3,574
支払利息	274	237
固定資産廃棄損	6,469	2,552
受取補償金	—	△73,878
売上債権の増減額 (△は増加)	△38,598	△4,169
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3,590	337
仕入債務の増減額 (△は減少)	△16,842	△5,646
未払消費税等の増減額 (△は減少)	6,906	△17,882
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	2,272	△2,859
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△60,405	△63,315
その他	△10,119	△20,764
小計	201,749	383,404
利息及び配当金の受取額	1,453	4,579
利息の支払額	△273	△237
補償金の受取額	110,217	—
法人税等の支払額	△126,480	△77,707
営業活動によるキャッシュ・フロー	186,667	310,038
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△26,722	△26,723
定期預金の払戻による収入	26,721	26,722
長期預金の預入による支出	△100,000	—
長期預金の払戻による収入	100,000	—
長期貸付金の回収による収入	2,675	2,675
有形固定資産の取得による支出	△178,825	△153,521
敷金及び保証金の差入による支出	△19,913	△14,421
敷金及び保証金の回収による収入	16,515	—
その他	△12,093	△9,620
投資活動によるキャッシュ・フロー	△191,643	△174,888
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の処分による収入	5,184	—
リース債務の返済による支出	△24,770	△1,048
配当金の支払額	△85,131	△85,215
非支配株主への配当金の支払額	△5,160	△3,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109,877	△89,864
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△114,854	45,285
現金及び現金同等物の期首残高	2,127,689	2,001,405
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,012,835	2,046,690

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。